
LIFE LIGHT LOVE

2020年度 宗教活動報告書

Christian Activities of TOHOKU GAKUIN

第2号



主は必ず良いものをお与えになり
わたしたちの地は実りをもたらします。

(詩編 85 : 13)

東 北 学 院 大 学
東北学院中学校・高等学校
東北学院榴ヶ岡高等学校
東 北 学 院 幼 稚 園

発行日 2021年11月30日

東北学院宗教センター

「宗教活動報告書」第2号発行にあたって

宗教センター主任（宗教部長） 野村 信

毎年、東北学院に属する各学校の前年度の宗教活動の様子は、昨年改訂された第1号（2020年度発行）から掲載することにしたので、本院に属する各学校の宗教活動は誰にでも本書によって概観することができるようになりました。その最初の部分に、毎年恒例の大学で実施している夏の教職員修養会の講演や礼拝で語られた全文を、本院の全教職員が目にする事が出来るように掲載しています。日本各地で顕著な働きをしている教育者や指導者のメッセージは貴重で示唆に富んでいます。

昨年はコロナウイルス感染症予防のために大規模集会を中止せざるを得なかったので、第65回教職員修養会は開始して以降初めての中止となりました。その結果、本号にはそれを掲載することが出来ないの、宗教センタースタッフからそれぞれの立場で、この時期に関する所感や感想を執筆していただき、また大学の三つの寄宿舍が2022年3月をもって閉舎となるので今までの取り組みや思い出を舎監、副舎監から寄せていただきました。寄宿舍は教育寮として存続してきましたが、公式行事や寄宿舍礼拝、クリスマス行事など大学の宗教部がかかわる領域が大きかった所以です。

ただし、2年連続で不開催となる事態は避けたいと願い、2021年度の教職員修養会は、感染症が収まらない中で、内部で講師を立てて動画の同時配信によって開催しました。その報告は第3号に掲載する予定です。またサマーカレッジなどの講演原稿等についても文書として記録を残しておきたいので、引き続き掲載する予定です。なお、本学に属する各学校も、それぞれ工夫を重ねながら宗教活動を行っていますので、それについては、後に「コロナ禍におけるキリスト教活動」で触れましたので、そこを参照してください。

この時期にふさわしい聖書の言葉を最後に引用します。

あなたの重荷を主にゆだねよ。主はあなたを支えてくださる。

主は従う者を支え、とこえしえに動揺しないように計らってください。

（詩編第55篇23節『新共同訳聖書』）

目次

「宗教活動報告書」第2号発行にあたって

宗教センター主任（宗教部長） 野村 信 …… 1

巻頭言

困難の中で ―創立者から学び、励まされるもの―

宗教センター所長（院長・学長） 大西 晴樹 …… 3

コロナ禍におけるキリスト教活動

宗教センター主任（宗教部長） 野村 信 …… 4

コロナ禍のメメント・モリ 死ぬことを忘れるな

理事長特別補佐（宗教センター担当） 鐸木 道剛 …… 5

寄宿舍閉舎にあたって

大学の寄宿舍閉舎にあたって 元泉女子寄宿舍監（宗教部長） 野村 信 …… 7

泉 寄 宿 舎 …… 9

泉女子寄宿舍 …… 10

旭ヶ丘寄宿舍 …… 11

2020年度 宗教活動報告

法人事務局 …… 13

東北学院宗教センター …… 17

東北学院大学 …… 21

東北学院中学校・高等学校 …… 31

東北学院榴ヶ岡高等学校 …… 35

東北学院幼稚園 …… 39

困難の中で — 創立者から学び、励まされるもの —

東北学院院長・学長（宗教センター所長）

大西 晴樹



昨年度は中止されていたキリスト教学校教育同盟東北・北海道地区の中高部会や大学部会、そして東北学院大学の勤務員研修会のような研修の場が zoom によって再開されつつある。私は、教育同盟の大学部会には地区代表理事として、大学の勤務員研修会には発題者として参加した。

東北・北海道地区の大学部会は弘前学院大学が会場校であり、プログラムを提供し、zoom による配信をしてくださった。折しも、弘前学院は、わが東北学院と同様、今年創立135周年を迎えたとのことである。

意外と思われるかも知れないが、東北・北海道地区のキリスト教学校で古いのは、仙台や札幌の学校ではなく、弘前や函館の学校である。創立年を列举すると、弘前の東奥義塾が1872年、函館の遺愛学院が1874年、そして、10年以上の月日を経て、1886年に、弘前学院、仙台の東北学院、宮城学院、そして1887年に札幌の北星学園と続く。

弘前の東奥義塾は藩校の流れを汲む学校として、函館の遺愛学院は、日本開国の際の5港開港の港湾都市の学校として早くから始まったのであろうが、今回の大学部会での、弘前学院大学岡部一興客員教授の講演には、大いに触発されるものがあった。

弘前学院といえば、「弘前バンド」という言葉があるように、弘前出身で後に青山学院の院長となる本多庸一が宣教師と一緒に設立した学校であるとの先入観を持っていたが、リンゴ栽培等で富をなし、クリスチャンに改宗する際には、造り酒屋から味噌醤油の醸造元へと家業を変えたぐらい熱心なクリスチャン実業家長谷川誠三という人物が「校主」（現在の理事長）として、弘前から仙台、そして東京へと移動した本多庸一から、弘前学院の経営を任されていた。

その頃、仙台においても、神学校を誘致し、その学校をキリスト教普通教育の東北学院へと発展せしめた押川方義がいた。大学の修養会で私に与えられたテーマは「横浜バンドと押川方義」であったが、押川もまた、人口の多い京浜・阪神地区で学校を設立しようと考えていた宣教師たちを説得して、アメリカ・ドイツ改革教会派遣宣教師ウィリアム・ホーイと一緒に仙台において、キリスト教教育の男子校、女子校を設立したのである。

もちろん、創立者の苦労は、新型コロナウイルス感染症の中に置かれている私たちの苦労とは異なるといえるかもしれない。しかしながら、創立者、とりわけ日本人創立者たちが宣教師とともに苦労を重ねながら、イエス・キリストにある希望を求めて、困難な局面を打開していった姿から、コロナ禍にある私たちが学ぶべきものは大いにある。

大学のみならず、各設置校におかれても、研修や学びの機会を通じて、東北学院に奉職する勤務員が創立者の苦労を振り返ることによって、コロナ禍の中、お互いに励ましを共有することが出来たら幸いである。

コロナ禍におけるキリスト教活動

宗教センター主任（宗教部長）

野村 信



2020年の年明けから始まったコロナ・ウイルス感染症の拡大は、2020年度中、さらにこれを執筆している2021年秋においても収束せず、第5波がようやく下降しているという時期である。感染症は一年半以上猛威を振っている。第6波があるかもしれないので油断は禁物である。ワクチンを二回接種したとしても感染のリスクは残っている。一体このような災害時とも言うべき時期に宗教活動は何をすることができるのか。

三密（密集、密接、密閉）を避けるということが大原則であるが、その結果、大勢集う大学礼拝や大規模集会は中止をせざるを得ない。讚美歌を口を開いて歌えない。長時間一緒にいることは避け、飲食や宿泊を伴う活動なども当然不許可となる。その結果、キリスト教活動は極端に制限された。

それでも少人数での集合と、zoomなどを用いて他の仲間との交流は図った。礼拝の動画配信は礼拝堂に集う必要がない分だけ恐らく普段よりも大勢の学生たちが視聴したと予想される。しかしどれもほとんどが遠隔の作業であった。印刷物は宗教センターで予定通り出版したが、入学時の事前配布以外、直接大学生に配る機会はほとんどなく、大学のホームページで参照してもらうことになった。

中学校・高等学校、榴ヶ岡高校では、朝のホームルームの時間に礼拝を実施しているが、礼拝堂に生徒が集合できないので説教者の声を各教室へ放送するという仕方を実施している。現在は教室で放送を聞く生徒たちと共に、順番に人数を制限して礼拝堂へ集合する方針をとっている。その他の活動は、早天祈祷会など小規模集会は実施できるが、極力制限している。

幼稚園は感染対策をほどこしながら教室でのクラス礼拝は実施し、金曜日の全体礼拝は中止にしていたが、2021年度から再開している。また短い形式でいくつかの行事は行なっているが、保護者の出席する公式行事は中止か、かなり制限して実施している。

いずれにしても、「人格教育の完成」を目標とする本学のキリスト教教育は、他者との交流や共同の活動を重んじることによって効果が発揮されるので、長期に亘ってこの状況が続くことは憂慮すべきことであり、今後はウイズ・コロナを想定して宗教活動の内容を新たに企画する必要が生じるかもしれない。

なお、大学では卒業生に「卒業時意識調査」というアンケートを毎年実施しているが、「キリスト教の授業や大学礼拝を通じて、人格教育を受けた」という項目の数値は2015年度以後、右肩上がりで見られ、2020年度の卒業時の統計では、肯定的な意見が71.5%となり過去最高に達している。それだけにこれからも園児・生徒・学生たちに良いキリスト教教育を施していくことは学校全体にとって必須のことである。

コロナ禍のメメント・モリ 死ぬことを忘れるな

理事長特別補佐（宗教センター担当）

鐸木 道剛



コロナ伝染病がもたらしたものは、いうまでもなく死である。いろいろ対策しているのは、すべて死なないためである。「死を思い出せ、忘れるな（メメント・モリ）」という言葉は、どうも学校で習うらしい。大学生はよく知っている。しかし東北では死はコロナだけではない。10年前に東日本大震災があり2万人が一挙に亡くなった。もちろん死は日常にある。肉親を亡くすことは誰しも経験する。しかしそれぞれ個人的な体験として、あまり語ることはない。語るのはダサいと思っている。父親が亡くなって、ハムレットが悲しんでいるときに、ハムレットのお母さんが言うセリフがある。「みんないずれ死ぬ。だから忘れて元気を出しなさい。」つまり、グダグダいうのはダサい。そんなものはとっくに克服しているという振りをする。しかし実際には若い人は悩み、苦しんでいるはずである。ぼくは子供の頃、毎晩寝る前に、「両親がいつまでも長生きするように」とお祈りしていたことを思い出す。しかし今や老人になって、両親も恩師も亡くなってしまっていると、「次はぼくの番だな」などと、一見気楽に考えたりするが、若い人にとっては、死は恐怖のほうである。若い人の死は悲しい。老人の死も悲しいが、場合によっては大往生と言われたりもする。

ぼくは高校生の時に、脳腫瘍にかかったと思い込んだことがあった。頭痛が治らなかったので、母と一緒に大阪城近くの大きな病院に行った。診察は「なんでもないですよ」ということだったが、ぼくは医者言葉を信用できず、ぼくには本当の病状は言わないだと思っ、母を残して、密かに先生に会って、本当の病状を教えてくださいと詰め寄った。その時ぼくはまもなく死ぬんだと思っていた。

しかし、その時に決心したことがあった。まもなく死ぬとわかった時に、世界は意味を失う。全てが色褪せて見える。一生懸命やってきたことに意味がなくなる。本当に意味あることは何か、と考える。ぼくはその時に、今死ぬとわかっても、意味を失わない仕事をしようと決心した。好奇心を満たすだけの学問はしないと心に決めた。

今のコロナの状況は、非日常で、大変な時ではあるが、このように考えてみれば、メメント・モリのいい機会である。コロナが終わっても、また忘れて日常に埋没してはならない。いわば実際に生きるだけでなく、生きることについて考えることが重要である。それぞれ自分の仕事の意味を考える。教育機関は建学の精神を新たに作る時である。コロナ時代とは死ぬことを念頭に置いて生きる時代。そしてそれは、神の受肉による人間の聖化という生きる原点を確認する好機である。現実生活における礼拝の重要性もそこにある。

寄宿舍閉舎にあたって

『大学の寄宿舍閉舎にあたって』

元泉女子寄宿舍監（1998～2007年度） 野村 信

2023年度から大学の各キャンパスは土樋と五橋に統合されますが、これに伴い三つのキャンパスに併設されていた三寄宿舍は2022年3月をもって閉舎します。本学の寄宿舍は、いわゆる宿泊のための厚生施設としてではなく、教育寮としての務めを長きに亘って果たしてきました。教育寮では大学での学修を深めると共に、東北学院の建学の精神である「個人の尊厳の重視と人格の完成」を目指す教育が共同生活を通して身に付けられるように願われました。そのために、毎週一回の寄宿舍礼拝とその後のミーティング、節目ごとの公式行事、楽しいクリスマス礼拝・祝会をもち、卒業生たちは同窓会を開催したこともあります。閉舎にあたって、コロナ禍では記念会や感謝会も開催できないので、これで最後となる舎監、副舎監の方々からお別れの言葉を寄せてもらい、私の思い出も掲載して、ここに記念といたします。

泉女子寄宿舍の一年間の生活と行事を振り返っておきましょう。

<入 舎 式>

毎年3月末か4月の初めにかなり緊張気味の新入生と保護者が寄宿舍礼拝堂へ集合し、入舎礼拝から始まって大学の関係各部署の方々からの挨拶をいただきます。管理人や食事、清掃担当の方々の紹介もあります。その後、詳細な入寮ガイダンスを行います。この行事の傍らで、準備し、世話役として活動しているのは「先輩舎生」と呼ばれる小数の選ばれた上級生たちで、寄宿舍に一年以上滞在している頼もしい助っ人です。

<寄宿舍礼拝>

毎週一回、各寄宿舍で夕食後20分ほどの寄宿舍礼拝が行われます。宗教部員、キリスト者の教員、時に外部から牧師を招いて礼拝が行われますが、讃美歌の合唱のためのオルガン奏者も毎週来舎されます。賛美し、聖書を読み、説教を聴き、祈る、静かな一時を過ごします。その後、舎監、副舎監によるミーティングを行い、生活指導をします。

<リクレーション>

コロナ禍もあって集団のリクレーションは出来ない状況にありますが、かつて、スポーツ競技を行ったり、男子寄宿舍と合同の競技をしたこともありました。

<日々の生活>

女子寄宿舍は約50室の個室があり、それぞれ自分一人の時間を過ごします。週日、朝食と夕食が準備されますが、お昼は自分で摂り、日曜日には食事の提供がないので共同キッチンで自炊する人もいます。ちなみに他の寄宿舍は平常時には二人部屋です。

<夏 休 み>

大学での前期の授業を受講し、課題をこなしている内にすぐに夏休みとなり、特別の理由のある人以外は、ほとんどの舎生が帰省します。セミの鳴き声が一段と響く時期です。

<クリスマス>

寄宿舍の最も楽しい時がクリスマスです。この日のために早くから舎生たちは準備に入ります。クリスマスの装飾の準備、礼拝のプログラム作成と招待者の確認、祝会での食事やケーキの手配、交換プレゼント用品の買出し、ビンゴの（高価な）賞品の購入、ゲームや歌の準備など様々な企画を立てます。古き時代にはさらに舎生たちだけの特別のクリスマスプレゼントを準備したこともあります。

<退 舎 式>

記憶では退舎式を行ったことはないのですが、アパートを見つけて適宜移動するために各自がそれぞれ退舎の日を決めて届けることで退舎となります。こうして一年が終わります。しかし共同生活で親しくなった仲間たちは何かとこれからも付き合いが続きます。

泉寄宿舍（男子寄宿舍）

1966年開舎



舎 監：宮本 直規

男子寄宿舍には、高校を卒業したばかりの、一人暮らしに不慣れな学生たちが入舎してきましたので、勉強や生活の指導だけでなく、精神的なことや人間関係の問題などの支援に携わることも多くありました。

毎週行われる寄宿舍礼拝は心を落ち着かせるひと時でした。これからも教育寮の役割を果たす何らかの施設があると良いと思います。

副舎監：菱河 亮平

若輩ながら2013年より泉寄宿舍副舎監を務めさせていただきましたが、自分が最後の副舎監になるとはよもや思ってもみませんでした。少しでも舎生が気持ちよく過ごせるよう工夫する中で関係部署の皆さんにご支援頂き、得がたい経験にて自身も一人の職員として成長できました。9年間、様々な思い出をありがとうございました。



礼拝の様子

泉女子寄宿舍（女子寄宿舍）

1995年開舎



舎 監：佐藤 真紀

泉女子寄宿舍は、大学での友人やネットワークを作る場、大学の学びに安心して集中できる場、共同生活を通して成長できる場としての役割を果たして参りました。礼拝やイベント、毎日の食事を通し、舎生の皆さんと貴重な時間を共に過ごせたことは、大切な思い出です。これからも舎生の皆さんのご活躍をお祈り申し上げます。

副舎監：菅井 徳雄

泉寄宿舍、続いて泉女子寄宿舍の副舎監を長く務めて無事に職務を果たせました。大きな問題もなく、教育寮としての寄宿舍の運営が無事に終わり感謝しています。舎生たちが寄宿舍で仲間と親しくし、また退舎後、上級生たちがキャンパスで挨拶してくれるのも嬉しいものでした。泉キャンパスの良き思い出になりました。



礼拝の様子

旭ヶ岡寄宿舍（男子寄宿舍）

1969年開舎



舎 監：長島 慎二

旭ヶ岡寄宿舍は工学部が設置された翌年の1963年（昭和 38年）4月に駐留米軍キャンプのメイド寮を増改築した木造平屋建ての建物を用いて開舎しました。舎生30名でした。1969年には現在の鉄筋コンクリートとなり、今年59年目を迎えます。その間、毎週の礼拝でみ言葉が語られてきました。神に感謝します。

副舎監：栗林 野一

旭ヶ岡寄宿舍の副舎監として1992年より30年間、舎監の永井義之先生、志賀野洋先生、長島慎二先生のもとで無事に勤められたことを感謝いたします。特に恒例のクリスマス礼拝・祝会はいつも盛大に行い、何よりも楽しい思い出となりました。大勢の舎生たちが巣立っていききましたが、初期の舎生たちとは今でも時々 LINE で交流しています。



礼拝の様子

2020年度

法人事務局 宗教活動報告

2020年度 法人事務局 宗教活動報告

1. 創立134周年記念式（縮小開催）

(1) 創立記念式及び院長就任式

日 時 2020年5月15日（金）9時30分
場 所 ラーハウザー記念東北学院礼拝堂
司 式 齋藤信二法人事務局長
参加者 45名（院内関係者のみ）

(2) 校祖墓前礼拝

日 時 2020年5月15日（金）10時30分
場 所 北山キリスト教墓地
参加者 7名（理事長、院長・学長、法人事務局長、庶務部長、宗教部長、事務局2名）

2. 第71回公開東北学院クリスマス

日 時 2020年12月17日（木）～30日（水）
場 所 オンライン配信にて実施
司 式 野村信宗教部長
説教者 阿部倫太郎牧師（日本基督教団 東和歌山教会）
説教題 『不思議なクリスマス』

3. 東北学院職員クリスマス

(1) 礼 拝

日 時 2020年12月24日（木）10時00分
場 所 ラーハウザー記念東北学院礼拝堂（ライブ配信併用）
司 式 野村信宗教部長
説教者 野村信宗教部長
説教題 『言は肉となって、わたしたちの間に宿られた』
参加者 77名（会場出席者）

(2) 祝 会 （新型コロナウイルス感染症により中止）

4. 東日本大震災10年追悼礼拝

日 時 2021年3月11日（木）14時30分
場 所 東北学院大学多賀城キャンパス礼拝堂
司 式 野村信宗教部長

5. 東北学院宗教協議会

(1) 第73回

日 時 2020年10月19日（月）16時00分～
場 所 土樋キャンパス8号館第1・第2会議室
参加者 27名

(2) 第74回

日 時 2021年3月8日（月）16時00分～
場 所 土樋キャンパス8号館第1・第2会議室

◎キリスト教学校教育同盟関係（中止となった事業は当初予定を記載）

1. 東北・北海道地区協議会総会

日 時 2020年5月25日（月）
場 所 新型コロナウイルス感染症により紙上開催

2. キリスト教学校教育同盟第108回定時総会

日 時 2020年11月6日（金）18時00分～7日（土）16時30分
場 所 東京都新宿区（桜美林大学新宿キャンパス）
参加者 大西晴樹院長・学長、野村信宗教部長、松本宣郎前理事長
※ Zoom によるオンライン参加

3. 教職員志願者ガイダンス（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年6月20日（土）15時00分～16時30分
場 所 宮城県仙台市（東北学院大学土樋キャンパス）

4. 第64回事務職員夏期学校（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年7月18日（土）14時00分～20日（月）12時30分
場 所 静岡県御殿場市（日本YMCA同盟 東山荘）

5. 東北・北海道地区教育研究集会大学部会（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年8月20日（木）9時00分～16時40分
場 所 青森県弘前市（アートホテル弘前シティ）
当番校 弘前学院大学

6. 第10回中堅事務職員リトリート（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年8月4日（火）14時00分～6日（木）12時00分
場 所 滋賀県大津市（同志社びわこリトリートセンター）

7. 第6回東北・北海道地区教育研究集会新任教師研修会（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年9月7日（月）9時00分～16時30分
場 所 青森県弘前市（東奥義塾高等学校）
当番校 東奥義塾高等学校

8. 第6回本部・地区事務局会議

日 時 2020年9月26日（土）14時00分～17時00分
場 所 Zoom によるオンライン開催
参加者 小出佳祐（事務局）

9. 東北・北海道地区教育研究集會中高部会（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年10月15日（木）～17日（土）
場 所 岩手県盛岡市（ホテルメトロポリタン盛岡本館及び盛岡大学附属高等学校）
当番校 盛岡大学附属高等学校

10. 第62回学校代表者協議会（新型コロナウイルス感染症により中止）

日 時 2020年11月6日（金）～7日（土）
場 所 東京都豊島区（自由学園明日館）

11. 東北・北海道地区協議会常置委員会

日 時 2021年3月26日（金）16時00分～17時30分
場 所 Zoom によるオンライン開催
参加者 大西晴樹院長・学長、野村信宗教部長
（予定）事務局：小出佳祐

以上

2020年度

東北学院宗教センター 宗教活動報告

2020年度 東北学院宗教センター 宗教活動報告

東北学院宗教センター主任（宗教部長） 野村 信

東北学院宗教センターは長い準備期間を経て、2020年の4月から活動を開始しました。しかしこの年の初頭から始まった新型コロナ・ウイルス感染症の拡大は、私たちのあらゆる領域へ影響を及ぼし、宗教センターの活動も自粛と工夫を凝らす年度となりました。外国への調査、交流、また講演会等の大規模集会、国内資料調査などは一切中止となりましたが、web 会議システムによる遠隔会議や各学校を訪問して行う年2回の祈祷会、出版物の発行などは順調に進みました。また私立大学研究ブランディング事業で実施していた水曜公開礼拝の動画配信や水曜通信発行の業務の移管も無事に行われました。東北学院榴ヶ岡高校で実施したクリスマス点灯式は今後、全学的な取り組みとして宗教センターで実施する運びとなりました。これから引き続き実施可能な企画を検討してセンターの活動を続けて行く所存です。



第36回水曜公開礼拝 2020年10月21日

【第2部 音楽による賛美】

本学礼拝オルガニスト小野なおみによる
中高教諭鈴木雅光作曲・編曲作品の演奏



第37回水曜公開礼拝 2020年11月18日

【第1部 礼拝説教】

東北学院宗教センター所長（院長・学長）
大西 晴樹



2020年11月27日

榴ヶ岡高等学校での宗教センター祈祷会

1. 宗教センター構成員

所 長	大西晴樹（院長・学長）
センター主任（兼任）	野村 信（大学宗教部長）
所 員 1	野村 信（大学宗教部長）
所 員 2	松井浩樹（中学・高校宗教主任）
所 員 3	西間木順（榴ヶ岡高校宗教主任）
所 員 4	島内久美子（幼稚園園長）
所 員 5	木村純二（大学宗教主任）
所 員 6	長島慎二（工学部教員）
センターチャプレン	未定
主 事	未定
囑託職員	大久保知美

2. 東北学院宗教センター設置説明会

日 時	2020年3月27日（金）午後4時より
場 所	土樋本館会議室
報告内容	「宗教センター設置の経緯と目的」の資料配布と活動説明

3. 宗教センター実務委員会（打合せ会：祈祷と報告/予定）

日 時	毎週月曜日 46回開催（3/8現在）
場 所	宗教センター室、宗教部長室

4. 宗教センター委員会

	日 時	場 所	議 題
第1回	2020年9月10日(木) 13:00～14:00	本館会議室 (Zoom 参加あり)	「宗教センターの前期活動の報告 と後期活動の予定」他
第2回	2020年10月23日(金) 16:00～16:30	本館会議室 (Zoom 参加あり)	「宗教センターの後期活動の予定 と協力・執筆の依頼」他
第3回	2021年2月19日(金) 15:30～16:00	本館会議室 (Zoom 参加あり)	「2020年度活動報告と2021新年 度のスタッフ体制と活動予定」他

5. 2020年度前期 第1回宗教センター祈祷会（各校訪問・懇談）

日 時	場 所	出席者
2020年7月10日（金）16：45～17：30	東北学院幼稚園	12名
2020年7月17日（金）16：00～17：00	東北学院中学校・高等学校	8名
2020年7月28日（火）16：00～17：00	東北学院榴ヶ岡高等学校	11名

6. 2020年度後期 第2回宗教センター祈祷会（各校訪問）

日 時	場 所	出席者
2020年11月13日（金）16：00～17：00	東北学院幼稚園	11名
2020年11月27日（金）16：00～17：00	東北学院榴ヶ岡高等学校 「クリスマス点灯式」の実施	8名

7. 東北学院宗教センター出版物

タイトル	内容	発行日	部数
宗教活動報告書 第1号	2019年大学・夏期教職員修養会講演等原稿、水曜礼拝報告、各学校宗教活動報告	10月1日	430冊
宗教センター便り 「いのちひかりあい」第1号	クリスマス特集号	12月1日	7,000部
キリスト教活動のしおり	各学校のキリスト教活動案内	4月1日	2,500冊
東北学院礼拝説教集 第1号 「水のほとりに」	各学校での礼拝説教掲載	4月1日	3,100冊
水曜通信 第1号～第6号	巻頭言、礼拝要旨、その他	9月～2月	各1,000部

8. 水曜公開礼拝【添付資料1】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度に引き続き2021年度前期期間も対面での礼拝を中止し、月に一度オンラインにて礼拝の配信を行った。

9. 教職員聖歌隊の活動

開 催 日 第4水曜日の夜（午後7時より Zoom）にて実施

実 施 日 6月24日、7月22日、12月2日、1月27日、2月24日

出席平均人数 約14人

主な練習曲目 バッハのコラール他、クリスマスの讃美歌など

職員クリスマスでの合唱実施 12月24日動画を配信

10. ホームページの開設と更新

活動案内と出版物の掲載など適宜掲載

添付資料 1

2020年度水曜公開礼拝（オンライン）詳細

【第1部 礼拝】

回	公開日時	説教者	奏楽者	讃美歌	聖書	頌栄	
35	9月16日～	野村 信	今井奈緒子	1番	イザヤ書40章6-8節	542番	
				187番	ヨハネによる福音書 1章1節		
				説教題 「神の言葉はとこしえに」			
				前奏 L. クレープス コラール編曲「おお永遠、汝雷の言葉」			
後奏 G. ベーム コラール編曲「大いに喜べ、おお我が魂よ」より第11節							
36	10月21日～	鐸木道剛	小野なおみ	187番	ヨハネによる福音書 4章21-24節	544番	
				452番	使徒言行録 17章22-25節		
				説教題 「異邦人への福音」			
				前奏 G. ベーム コラール編曲「天にまします我らの父よ」			
後奏 F. メンデルスゾーン W.A.C. Cruickshank 編曲 交響曲第2番 第1部より「マエストロ・コン・モート」							
37	11月18日～	大西晴樹	菅原淑子	391番	使徒言行録 16章9-10節	※著作権の関係で HP より削除	
				説教題 「東北を日本のスコットランドへ創設者押川方義の学問と信仰へ」			
				前奏 G. ベーム “Choralarbeiten Vater unser im Himmelreich”			
				後奏 G. ベーム Präludium, Fuge und Postludium in g-moll			
38	12月16日～	松本宣郎	菅原淑子	98番	イザヤ書 9章1-6節	542番	
				103番	ルカによる福音書 1章26-29節		
				説教題 「祈り待つ」			
				前奏 J.S. バッハ “Nun Komm' der Heiden Heiland” BWV659			
後奏 ※著作権の関係で HP より削除							
39	1月27日～	田島 卓	渡辺真理	280番	申命記26章5節・11節	544番	
				391番			
				説教題 「旅の途上に」			
				前奏 パッヘルベル コラール前奏曲「み心は つねに成し遂げられる」P489			
後奏 パッヘルベル コラール前奏曲「こぞりて 主を頌め」P183							
40	3月24日～	川島聖二	小野なおみ	187番	ヨハネによる福音書1章14節	544番	
				452番			
				説教題 「見ずして信じる幸い」			
				前奏 J.S. バッハ コラール編曲「我ら苦しみの極みにありても」BWV668a			
後奏 J.S. バッハ 《オルガン小曲集》より「われら汝に感謝す、主イエス・キリストよ」BWV623							

【第2部 音楽による賛美】

回	演奏者	曲 目
35	今井奈緒子	J.S. バッハ トッカータとフーガ 二短調 BWV565
		J.S. バッハ コラール編曲「主よ、人の望みよ、喜びよ」教会カンタータ BWV147より
36	小野なおみ	コンヴァース作曲/鈴木雅光編曲 「いつくしみ深き」
		鈴木雅光 「Trace」
		アイルランド民謡/鈴木雅光編曲 「ロンドンデリーの歌」
		鈴木雅光 「祈り～感謝」
37	菅原淑子	Olivier Messiaen La Nativité du Seigneur: IX . Dieu parmi nous (※著作権の関係で HP から削除)
38	オルガン 今井奈緒子 独唱 中川都太郎	J. S. バッハ コラール編曲「わが魂、主をあがめ」BWV648
		J.S. バッハ 《マニフィカト》よりバスのアリア
		J.S. バッハ マニフィカトによるフーガ「わが魂、主をあがめ」BWV733
39	渡辺真理	スヴェーリント トッカータ 短調 SwWV 298
		F. メンデルスゾーン オルガンソナタ第2番 Op. 65 No.2
40	小野なおみ	J.C. フォーグラール コラール前奏曲「イエスの悲しみと苦しみと死」
		J. プラームス 《11のコラール前奏曲》より 9. 「心よりわれ かがれ望む」
		J. プラームス 《11のコラール前奏曲》より 10. 「心よりわれ かがれ望む」

2020年度

東北学院大学 宗教活動報告

2020年度 東北学院大学 宗教活動報告

東北学院大学 宗教部長（宗教センター主任） 野村 信

大学の宗教部において、2020年度は4月より毎週公開する動画配信の大学礼拝を実施しました。不慣れなことも多く試行錯誤を繰り返しましたが、学期間中は大学礼拝を実施する本学の教育方針は貫くことができました。コロナ・ウイルス感染症が弱まった後期からは、各キャンパス礼拝堂において礼拝を週に1回ずつ実施できました。各寄宿舍においても感染を予防しつつ寄宿舍礼拝を実施し、宗教部から毎月1回説教者を派遣することができました。幾つかの恒例のクリスマス礼拝に関しては動画配信とし、特別伝道礼拝や宿泊を伴う集会などは中止せざるを得ませんでした。聖書研究会は先生方の工夫によって小規模ながらも実施することができました。スプリング・カレッジは中止となりましたが、秋に対面とwebシステムによる遠隔でオータム・カレッジという名称で学生たちとしばし楽しい懇談の時をもちました。今後もしばらくこの状況は続きそうで、自粛しつつ工夫しながら取り組みを進めます。



荒町商店街振興組合企画の「荒町地域リモート大合唱♪『一人じゃできないから』」に、宗教部聖歌隊が参加（2021年2月11日（木）公開）

1. 教員組織

宗教部長	野村 信
書 記	吉田 新
土樋担当	出村みや子、藤野雄大
多賀城担当	阿久戸義愛、木村純二
泉 担 当	田島 卓、吉田 新
総合人文学科長	川島堅二
キリスト教文化研究所所長	出村みや子
大学オルガニスト	今井奈緒子

2. 礼拝オルガニスト（五十音順、敬称略）

阿部和子、今高和枝、大泉真理、小野なおみ、加藤晶子、亀井睦子、京極扶美恵、菅原淑子、長谷部真理子、渡辺真理
※今年度担当者のみ記載

3. 大学礼拝【添付資料1・2】

4月3日（金）開催の宗教部会（メール審議）において、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、2020年度前期期間中における大学礼拝及び寄宿舍礼拝を中止とし、全13週に亘ってオンラインにて礼拝配信することを決定した。

後期からは引き続きオンライン礼拝の配信を行い、週に1回各キャンパス礼拝堂において対面礼拝を実施した。

<オンライン礼拝詳細>

■配信総回数 28回（前期：13週、後期：15週）

■担当者一覧及び担当回数

野村信宗教部長	6回
木村純二大学宗教主任	2回
田島卓大学宗教主任	4回
藤野雄大大学宗教主任	4回
吉田新大学宗教主任	1回
川島堅二総合人文学科長	7回
鐸木道剛総合人文学科教授	4回

<対面礼拝詳細>

■実施内容

土樋キャンパス	毎週月曜日	全15回
泉キャンパス	毎週火曜日	全15回
多賀城キャンパス	毎週水曜日	全15回
泉男子寄宿舍	毎月第一火曜日	全4回
泉女子寄宿舍	毎月第一月曜日	全4回
旭ヶ岡寄宿舍	毎週火曜日	（舎監が実施）

■担当者一覧及び担当回数

大西晴樹院長・学長	2回
野村信宗教部長	13回
阿久戸義愛大学宗教主任	1回
木村純二大学宗教主任	7回
田島卓大学宗教主任	5回
藤野雄大大学宗教主任	4回
吉田新大学宗教主任	4回
出村みや子大学宗教主任	3回
川島堅二総合人文学科長	6回
鐸木道剛総合人文学科教授	8回

4. 春季宗教教育強調週間特別伝道礼拝【中止】

5. 秋季宗教教育強調週間特別伝道礼拝【中止】

6. 第32回泉キャンパスクリスマス【中止】

7. 大学クリスマス

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン配信にて実施。

配信期間	2020年12月17日（木）～12月30日（水）
司 式	野村信宗教部長
奏 楽	今井奈緒子大学オルガニスト
説 教 者	瀬谷寛牧師（日本基督教団仙台東一番丁教会）
説 教 題	「もう、恐れなくていい」
合 唱	オラトリオ「メサイア」（ヘンデル作曲）
奏 楽	今井奈緒子大学オルガニスト
指 揮	中川郁太郎宗教音楽研究所特任講師
独 唱	鈴木美紀子氏（ソプラノ） 谷地畝晶子氏（アルト）
	合唱団 東北学院大学宗教部聖歌隊

8. 第25回スプリング・カレッジ【中止】

9. 第46回サマー・カレッジ【中止】

10. 第65回教職員修養会【中止】

11. キリスト者等推薦入学生との懇談会【中止】

12. 礼拝奉仕者懇談会（事務職員）【中止】

13. 礼拝オルガニスト懇談会

日 時 2021年2月22日(月) 11時00分～12時00分
場 所 Zoom 開催
参 加 宗教部教員、礼拝オルガニスト他 20名

14. 礼拝司会者(牧師)懇談会【中止】

15. 宗教部会 (Zoom 会議)

開 催 日 2020年4月22日(水)、6月11日(木)、7月9日(木)、7月30日(木)、
9月16日(水)、10月15日(木)、11月26日(木)
2021年1月14日(木)、2月22日(月) 計9回

16. 大学宗教主任会 (Zoom 会議又はメール審議)

開 催 日 2020年4月3日(金)
2021年1月28日(木) 計2回

17. 聖書研究会【中止】

18. 宗教部予算会議

日 時 2020年11月17日(火) 16時30分～17時30分
議 題 「2020年度補正予算及び2021年度予算案について」
場 所 Zoom 会議にて開催
参 加 野村信宗教部長、大学宗教主任、各キャンパス事務担当者

19. 宗教部自己点検評価会

(1) 2020年度第1回(メール審議)

日 時 2020年9月26日(土)～9月30日(水)
主 題 「2020年度(前期)宗教活動について」
「2020年度(後期)宗教活動予定について」

(2) 2020年度第2回(メール審議)

日 時 2021年2月9日(火)～2月12日(金)
主 題 「2020年度宗教活動について」
「2021年度宗教活動予定について」

20. 青山学院大学・東北学院大学合同チャプレン代表者会【中止】

21. 宗教部研修会【中止】

22. 第25回キリスト者教員研修会

日 時 2021年1月7日（木）14時00分～16時00分
場 所 Zoom 会議にて開催
主 題 「遠隔による各自の講義の取り組みや学生たちとの交流についての発表と話し合い」
参 加 教員10名、職員2名 計12名

23. 大学宗教委員会（メール審議）

日 時 2021年2月19日（金）～2月25日（木）
議 題 「2020年度東北学院大学宗教部活動報告について」
「2021年度東北学院大学宗教部活動予定について」

24. 学長招待卒業生懇談会【中止】

25. 『チャペルニュース』

入学・進級号（148号）

26. 『キリスト教活動のハンドブック』

2020年度より宗教センターへ移管

27. 『礼拝説教集』

2020年度より宗教センターへ移管

28. 『東北学院大学宗教活動報告書』

2020年度より宗教センターへ移管

29. 卒業記念礼拝

日 時 2021年3月24日（水）11時00分
説教者 野村信宗教部長
説教題 「LIFE LIGHT LOVE」

30. その他

礼拝堂管理、図書資料受入、調査回答

添付資料 1

2020年度オンライン礼拝詳細

【前期】

週	公開日時	説教者	奏楽者	讃美歌	聖書	頌栄	場所
1	5月16日～ 5月23日	鐸木 道剛	渡辺 真理	187番	ルカによる福音書 10章25～37節	542番	泉
2	5月23日～ 5月30日	川島 堅二	小野なおみ	187番	マルコによる福音書 12章10～11節	542番	泉
3	5月30日～ 6月6日	川島 堅二	加藤 晶子	187番	アモス書 9章7節	542番	泉
4	6月6日～ 6月13日	野村 信	長谷部真理子	450番	詩編 1章1～6節	542番	泉
5	6月13日～ 6月20日	野村 信	大泉 真理	450番	マタイによる福音書 13章31～32節	542番	泉
6	6月20日～ 6月27日	木村 純二	今高 和枝	453番	コヘレトの言葉 11章9節～12章1節	544番	多賀城
7	6月27日～ 7月4日	田島 卓	京極扶美恵	285番	イザヤ書 42章1～4節	544番	多賀城
8	7月4日～ 7月11日	川島 堅二	小野なおみ	285番	フィリピの信徒への手紙 3章12～14節	544番	多賀城
9	7月11日～ 7月18日	野村 信	阿部 和子	453番	詩編 46篇2～12節	544番	多賀城
10	7月18日～ 7月25日	川島 堅二	菅原 淑子	280番	ヨハネの手紙一 4章1～6節	542番	土樋
11	7月25日～ 8月1日	藤野 雄大	加藤 晶子	280番	詩編 62篇6～9節	542番	土樋
12	8月1日～ 8月8日	田島 卓	大泉 真理	280番	ヨハネによる福音書 9章1～7節	542番	土樋
13	8月8日～ 8月15日	鐸木 道剛	渡辺 真理	280番	詩編 115篇1～8節	544番	土樋

【後期】

週	公開日時	説教者	奏楽者	讃美歌	聖書	頌栄	場所
1	9月17日～ 9月26日	藤野 雄大	大泉 真理	187番	マタイによる福音書 第6章19～21節	542番	泉
2	9月26日～ 10月3日	吉田 新	渡辺 真理	391番 (1節)	ヤコブの手紙 第3章1～12節	544番	泉
3	10月3日～ 10月10日	野村 信	加藤 晶子	450番	詩編 第5篇1～13節	542番	泉
4	10月10日～ 10月17日	田島 卓	小野なおみ	391番	エレミヤ書 第28章6～17節	544番	泉
5	10月17日～ 10月24日	川島 堅二	長谷部真理子	187番	マタイによる福音書 第20章1～16節	544番	泉
6	10月24日～ 10月31日	藤野 雄大	菅原 淑子	453番	イザヤ書 第40章6～8節	542番	多賀城
7	10月31日～ 11月7日	木村 純二	阿部 和子	312番	ペトロの手紙一 第3章8～16節	544番	多賀城
8	11月7日～ 11月14日	野村 信	今高 和枝	285番	詩編 第23篇1～6節	542番	多賀城
9	11月14日～ 11月21日	鐸木 道剛	京極扶美恵	452番	ルカによる福音書 第17章20～21節	544番	多賀城
10	11月21日～ 11月28日	川島 堅二	小野なおみ	187番	エフェソの信徒への手紙 第4章25節	544番	多賀城
11	11月28日～ 12月5日	田島 卓	大泉 真理	391番	イザヤ書 第9章1～6節	542番	土樋
12	12月5日～ 12月12日	藤野 雄大	加藤 晶子	187番	詩編 第55篇2～3節	544番	土樋
13	12月12日～ 12月19日	鐸木 道剛	今高 和枝	187番	マタイによる福音書 第5章14～16節	544番	土樋
14	1月8日～ 1月16日	川島 堅二	渡辺 真理	187番	コヘレトの言葉 第1章12～14節	541番	土樋
15	1月16日～ 1月29日	野村 信	菅原 淑子	187番 (1,2)	マタイによる福音書 第13章44節	544番	土樋

添付資料 2

2020年度後期対面礼拝詳細

場所	日時	曜日	司式者	奏楽者	讃美歌	聖書	頌栄	出席人数(内学生)
土 樋	9月28日	月	野村 信	今井奈緒子	286番	ローマ 5:1-5	542番	14(内学生3)
	10月5日	月	大西 晴樹	小野なおみ	452番	ペトロ 2:15-16	540番	19(内学生2、受験生1名、保護者1名)
	10月12日	月	川島 堅二	加藤 晶子	187番	コヘレト 1:12-18	541番	20(内学生3)
	10月19日	月	鐸木 道剛	渡辺 真理	304番	マタイ 5:13-16	544番	14(内学生5)
	10月26日	月	出村みや子	大泉 真理	217番	マタイ 6:25-34	544番	16(内学生1)
	11月2日	月	野村 信	今高 和枝	391番	マタイ 13:44	540番	11(内学生1)
	11月9日	月	出村みや子	菅原 淑子	453番	ルカ 10:38-42	544番	15(内学生2)
	11月16日	月	木村 純二	今井奈緒子	501番	申命記 30:8-14	544番	17(内学生2)
	11月23日	月	藤野 雄大	加藤 晶子	270番	ローマ 10:9-13	543番	6(内学生1)
	11月30日	月	川島 堅二	小野なおみ	94番	ヨブ記 42:1-6	541番	18(内学生2)
	12月7日	月	出村みや子	今井奈緒子	107番	ルカ 1:46-56	544番	9(内学生1)
	12月14日	月	田島 卓	大泉 真理	115番	レビ記 25:8-12	539番	14(内学生1)
	12月21日	月	野村 信	渡辺 真理	114番	イザヤ 9:1-6	543番	13(内学生3)
	1月18日	月	大西 晴樹	今高 和枝	354番	ヨハネ 4:7-12	542番	19(内学生1)
	1月25日	月	川島 堅二	小野なおみ	532番	ヨハネ 1:14	541番	14(内学生1)
泉	9月29日	火	野村 信	長谷部真理子	286番	ローマ 5:1-5	542番	15(内学生6)
	10月6日	火	藤野 雄大	渡辺 真理	187番	ルカ 7:1-10	543番	12(内学生4)
	10月13日	火	田島 卓	大泉 真理	10番	出エジプト記 23:1-5	539番	13(内学生6)
	10月20日	火	吉田 新	加藤 晶子	217番	ヨハネ 4:7-15	544番	11(内学生3)
	10月27日	火	木村 純二	今井奈緒子	352番	ローマ 12:9-21	544番	8(内学生2)
	11月10日	火	吉田 新	長谷部真理子	52番	マタイ 18:21-22	543番	10(内学生3)
	11月17日	火	川島 堅二	大泉 真理	300番	ヨブ記 42:1-6	541番	7(内学生1)
	11月24日	火	鐸木 道剛	渡辺 真理	321番	雅歌 2:8-13	544番	6(内学生1)
	12月1日	火	吉田 新	今井奈緒子	563番 (讃美歌21)	マルコ 10:42-45	88番 (讃美歌21)	10(内学生2)
	12月8日	火	川島 堅二	加藤 晶子	97番	ヨハネ 1:14	541番	9(内学生1)
	12月15日	火	藤野 雄大	長谷部真理子	501番	ヨハネ 5:1-9	544番	9(内学生2)
	12月22日	火	吉田 新	渡辺 真理	103番	ヨハネ 1:1-4	539番	11(内学生2)
	1月12日	火	鐸木 道剛	大泉 真理	413番	マタイ 6:7-13	544番	7(内学生0)
	1月19日	火	田島 卓	加藤 晶子	24番	マタイ 20:1-16	539番	7(内学生0)
1月26日	火	藤野 雄大	今井奈緒子	291番	ヘブライ 12:11-13	544番	7(内学生0)	

場所	日時	曜日	司式者	奏楽者	讃美歌	聖書	頌栄	出席人数(内学生)
多 賀 城	9月23日	水	野村 信	菅原 淑子	286番	ローマ 5:1-5	542番	6(内学生1)
	9月30日	水	鐸木 道剛	阿部 和子	321番	コリント1 13:1-7	540番	8(内学生3)
	10月7日	水	木村 純二	京極扶美恵	352番	ローマ 12:9-21	544番	7(内学生2)
	10月14日	水	野村 信	今高 和枝	357番	創世記 1:31	540番	6(内学生1)
	10月21日	水	川島 堅二	亀井 睦子	187番	コヘレト 1:12-18	541番	8(内学生2)
	10月28日	水	田島 卓	—	10番	出エジプト記 23:1-5	539番	5(内学生1)
	11月4日	水	鐸木 道剛	京極扶美恵	11番	コリント I 11:8-12	544番	4(内学生1)
	11月11日	水	野村 信	今高 和枝	391番	マタイ 13:44	540番	6(内学生2)
	11月18日	水	田島 卓	阿部 和子	263番	レビ記 25:8-12	539番	9(内学生4)
	11月25日	水	野村 信	亀井 睦子	234A番	マタイ 13:45-46	541番	9(内学生4)
	12月2日	水	木村 純二	菅原 淑子	501番	申命記 30:8-14	544番	9(内学生3)
	12月9日	水	野村 信	今高 和枝	98番	イザヤ書 9:1-6	544番	8(内学生2)
	12月16日	水	鐸木 道剛	京極扶美恵	98番	雅歌 2:8-13	540番	6(内学生2)
	1月13日	水	木村 純二	亀井 睦子	354番	出エジプト記 4:10-13	541番	4(内学生1)
1月20日	水	阿久戸義愛	菅原 淑子	158番	創世記 12:1-3	544番	7(内学生1)	
泉 女子 寄宿舎	10月5日	月	野村 信	—	寄宿舎食堂にて聖書の解説を実施			
	11月2日	月	木村 純二	—				
	12月7日	月	鐸木 道剛	—				
	1月18日	月	野村 信	—				
泉 男子 寄宿舎	10月6日	火	木村 純二	—	寄宿舎食堂にて聖書の解説を実施			
	11月10日	火	鐸木 道剛	—				
	12月8日	火	野村 信	—				
	1月12日	火	野村 信	—				
旭 ヶ 岡 寄宿舎	毎週火曜日		長島 慎二	—	長島慎二旭ヶ岡寄宿舎舎監が担当			

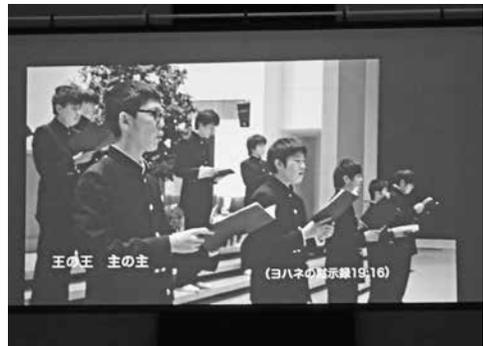
2020年度

東北学院中学校・高等学校 宗教活動報告

2020年度 東北学院中学校・高等学校 宗教活動報告

東北学院中学校・高等学校 宗教主任 松井 浩樹

コロナの感染拡大により慌ててリモート授業を実施し、学校再開後も様々な地域から集う1,400人の生徒たちと共に細心の注意を怠ることなく学校生活を続けた。中高全員が一つの礼拝堂へ集ってからの礼拝も放送となり、讃美歌も歌えない様式にかなりの戸惑いをもった。その他の行事も中止を余儀なくされた。このような制約や制限を数えれば大変な思いだが、幸いにも休校もなく与えられた中で精一杯の教育活動が行えている恵みの一つ一つも数えて次年度につなげたいと願っている。



2020年12月24日（木） クリスマス礼拝

コロナ禍のため、事前に説教や演奏、キャンドルサービスなどを録画し、礼拝堂での進行とリモートによる動画配信（各教室）

1. 宗教部

部 長 松井浩樹
副 部 長 鈴木雅光
教 諭 菊池 秀
常勤講師 遠藤尚之

2. 礼 拝

8時25分から45分までの20分間、放送による礼拝をささげる。前奏は短く音楽科教員による奏楽、讃美歌と頌栄は曜日によって固定し、予め音楽科の教員・音楽部生徒が1節のみを歌った録音したものを聞く。聖書朗読、説教、祈祷後、頌栄を聞き、音楽科教員による後奏を聞いて終わる。テキストは、ルカによる福音書の連続講解。

礼拝の司会・説教者は基本的に月曜日、松井浩樹宗教主任、火曜日・岩上敦郎副校長、週末は遠藤尚之常勤講師、その他はキリスト者教員、月二度のペースで聖書科非常勤講師としても勤務されている田中信矢先生（南光台キリスト教会牧師）、瀬谷寛先生（仙台東一番丁教会牧師）に依頼した。

3. 授 業

各学年週一時間、必修科目として実施。キリスト教の基礎知識、価値観、歴史を学び、人格形成にも配慮しつつ、展開することをねらいにしている。担当教員は以下の通りである。

学 年	担 当 者	主 な 内 容
中学1年	松井浩樹・遠藤尚幸	キリスト教入門
中学2年	瀬谷 寛	新約聖書入門
中学3年	遠藤尚幸	旧約聖書入門
高校1年	松井浩樹・遠藤尚幸	旧約聖書Ⅱ・3要文
高校2年	遠藤尚幸・田中信矢	キリスト教の歴史Ⅰ
高校3年	松井浩樹・遠藤尚幸	キリスト教の歴史Ⅱ

4. 早天祈祷会

毎週火曜日、朝7時45分から7時55分まで松井浩樹宗教主任、遠藤尚幸常勤講師のもと実施。朝の礼拝で歌う讃美歌を歌い、司会者が詩編を交読、短く奨励、参加者で祈祷・主の祈りをささげる。主に宗教部の教員が参加。平均出席4名。

5. キリスト教青年会

春の修養会 3月26日(金)～27日(土) ニュー泊崎荘(南三陸町歌津)
中止

6. 共に聖書を学ぶ会

休会

7. 行事

入学式 4月8日(水) 短縮、各教室によるライブ配信
寄宿舎入舎式 4月8日(水) 中止
1学期始業式 4月9日(木) 学年ごとによる。中1、高1は自宅学習
臨時休校 4月10日(金)より5月31日(日)まで休校
4月20日(月)よりウェブ授業開始
中1と高1は5月12日(火)より開始
イースター礼拝 4月27日(月) 中止
宗教主任講話 開催中止
教職員礼拝 5月8日(金) 13:30～ 参加者90名 松井浩樹宗教主任
創立記念礼拝 5月15日(金) 13:30～ 参加者90名 松井浩樹宗教主任
墓前礼拝 5月15日(金) 中止
ペンテコステ礼拝 6月1日(月) 中止
1学期終業式 9月28日(月) 放送による
2学期始業式 10月1日(木) 放送による
宗教改革記念礼拝 10月31日(土) 遠藤尚之先生(本校常勤講師)
クリスマス月間 11月30日(月)～12月24日(木)
岩上副校長 松井宗教主任 遠藤常勤講師 名越教諭 橋本教諭
高田教諭 西間木榴ヶ岡高校宗教主任 田中先生(南光台キリス
ト教会牧師・本校聖書科講師) 瀬谷寛先生(仙台東一番丁教会
牧師・本校聖書科講師)
クリスマス礼拝 12月24日(木) 松井宗教主任
事前に録画したものを各教室でみる形態とした
クリスマス献金 217,673円
(仙台キリスト教育児院 108,628円、小百合園に108,628円を送
金、別途417円送金手数料)
高校3年卒業説教 1月19日(火) 大西晴樹先生(院長・大学長)
臨時休校により中止

寄宿舎卒業礼拝・祝会	2月27日(土)	松井宗教主任
高校卒業式	3月1日(月)	
東日本大震災追悼礼拝	3月11日(木)	松井宗教主任
2学期終業式	3月18日(木)	
中学校卒業式	3月19日(金)	

8. 第38回教職員修養会

日 時 8月19日(水) 中止

2020年度

東北学院榴ヶ岡高等学校 宗教活動報告

2020年度 東北学院榴ヶ岡高等学校 宗教活動報告

東北学院榴ヶ岡高等学校 宗教主任 西間木 順

新型コロナ感染症のため、4月、5月と休校となりました。6月から授業が再開しました。礼拝は、放送礼拝となりました。夏休みまでは讃美歌や主の祈りは心の中で捧げました。夏休み明けからは、段階的にマスク着用の上小さな声で捧げるようにしました。讃美歌を全節歌い始めたのは後期からでした。湯本校長の提案で、今年度初めてクリスマスイルミネーション点灯式を行いました。

新型コロナ感染症の不安の中にあっても、心に注がれている神の愛によって希望を持つことができることを、礼拝を通して生徒・教職員が気づくことができました。また生徒・教職員が礼拝の大切さを認識した一年でした。



榴ヶ岡高等学校 礼拝堂



毎年恒例の聖画製作
昇降口に飾られた2020年度の作品



2020年11月27日 イルミネーション点灯式



1. 年間聖句 主題「共同体としての学校」

「希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」

ローマの信徒への手紙 5章 5節

①礼拝する共同体 ②共に学ぶ共同体

目標 キリスト教主義に基づき人格を陶冶する。

①隣人への愛の実践と感謝の心を育くむ ②聴く・祈る・歌う学校へ

2. 礼 拝 8時40分～8時55分 (15分)

新型コロナウイルス感染症のため、放送による礼拝

参 加 者：全生徒、全教職員

テキスト：マルコによる福音書の連続講解

司 会：(学 内) 湯本良次校長、西間木順宗教主任、後藤昌男教諭、最上巖教諭

(牧 師) 西川鉄也牧師 (日本基督教団仙台松陵教会)

中本純牧師 (日本基督教団仙台東六番丁教会)

加藤秀久伝道師 (日本基督教団仙台南伝道所)

奏 楽：最上巖教諭

3. 早天祈祷会 毎週水曜日 8時00分～8時15分

宗教主任の司会で、讃美歌を歌い、「詩編」を輪読し、参加者で祈祷をささげる。

4. 授 業

各学年週1時間、必修科目として実施。

学年・コース	使用テキスト	担 当 者
1学年 (9クラス)	『キリスト教入門』 『東北学院の歴史』	西間木順宗教主任
2学年 (8クラス)	『旧約聖書を読もう』	西川鉄也牧師 (2クラス) 加藤秀久伝道師 (6クラス)
3学年 理Ⅰ・文Ⅰ (3クラス)	『新約聖書を読もう』 (含 教会史)	中本純牧師
3学年 理Ⅱ・文Ⅱ (5クラス)	『旧約聖書を読もう』 『新約聖書を読もう』	西間木順宗教主任

5. 特別礼拝・行事

始業式	(放送) 4月8日(水)
第61回入学式	(放送) 4月9日(木)
イースター礼拝	(中止)
創立記念週間	(中止)
創立記念式典	(中止)
ペンテコステ礼拝	(放送) 6月9日(火)
	説教者 中本純牧師(日本基督教団仙台東六番丁教会)
伝道週間	(中止)
前期終業式	(変更) 10月10日(土)
宗教改革記念日礼拝	10月30日(金)
	説教者 中本純牧師(日本基督教団仙台東六番丁教会)
クリスマスミラージュ献式	11月27日(金)
クリスマス週間	12月14日(月)～12月22日(火)
	野村信先生(東北学院大学宗教部長)
	中本純牧師(日本基督教団仙台東六番丁教会)
	松井浩樹先生(東北学院中学校・高等学校宗教主任)
	遠藤尚幸先生(東北学院中学校・高等学校聖書科)
	瀬谷寛先生(日本基督教団仙台東一番丁教会)
クリスマス礼拝	12月23日(水)
	説教者 加藤秀久伝道師(日本基督教団仙台南伝道所)
卒業礼拝	1月22日(金)
	説教者 大西晴樹先生(東北学院院長)
第60回卒業式	3月1日(月)
3.11東日本大震災を覚えて	3月11日(木) 特別プログラム
終業式	3月24日(水)

6. 東京神学大学学校伝道協議会

中止

7. キリスト教学校教育同盟関係

参加者無し

8. 聖書の学びの会

対 象：青山学院大学、国際基督教大学への推薦希望者他 参加者 2名

9. ボランティア

生 徒 会 ノーマア注射～希望の本プロジェクト／エコキャップ回収

生徒有志 ありのまま舎帯封糊付け作業

10. 宗教部 構成メンバー（敬称略）

部 長 宗教主任 西間木 順

1 学年 若松文子

2 学年 最上巖、南部悦子、伊藤祥哉

3 学年 多々良穰

2020年度

東北学院幼稚園 宗教活動報告

2020年度 東北学院幼稚園宗教活動報告

東北学院幼稚園 園長 島内 久美子

2020年度は新型コロナウイルス感染防止対策が、宗教教育の柱となる礼拝に大きく影響を及ぼした1年となりました。全園児での合同礼拝はクラス礼拝となり、神さまへの愛らしい賛美の歌声も制限されたことは大変残念に思います。しかし、このような状況でも子ども達の心に神さまの愛の種が蒔かれ、育てられたことは行事をとおして感じる事ができました。一生懸命セリフや歌を覚え、クリスマス礼拝で聖誕劇に取り組む姿にイエス様のお誕生を喜び、お祝いしようとする心が表れ、卒園を目前にした子どもの「神さま、こんなに大きくしてくれてありがとうございます。」との祈りには、自身の成長を神によってなされたことと受け止めた、キリスト教精神の育ちが表れ大変嬉しく思いました。

2021年度も感染防止対策は継続となることが予想されますが、今年度を踏まえ可能な活動を模索していきたいと思えます。



2020年12月16日 クリスマス礼拝



保護者による手作りカード

1. 年間主題

こころが満たされる

2. 年主題聖句

喜びと平和とであなたがたを満たす ローマの信徒への手紙15章13節

3. 礼 拝

クラス礼拝 日時：月曜日～金曜日 10時15分～10時30分

4. 特別礼拝

4月10日（金）	入園式	12月16日（水）	クリスマス
11月20日（金）	感謝祭	12月18日（金）	2学期終了日
11月27日（金）	第一アドヴェント	3月16日（火）	卒園式
12月4日（金）	第二アドヴェント	3月19日（金）	修了日

5. 園児対象

- (1) 聖書物語の絵本を通しての宗教教育
- (2) 聖句入り絵カード帳による宗教教育

6. 保護者対象

- (1) 月刊新聞「ともに育つ」配付（キリスト教保育連盟発行）
- (2) クリスマスを知る会

日時：11月30日（月）、12月2日（水） 13時15分～13時45分

内容：クリスマスについての講話 園長

リードオルガンによる讃美歌演奏 教諭

7. 教師対象

- (1) 朝拝：8時25分～8時30分
- (2) 園内研修：キリスト教保育について（2回）
- (3) 月刊誌『キリスト教保育』輪読：年間12回（キリスト教保育連盟発行）

8. 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 合同礼拝（毎週金曜日）：中止
- (2) クリスマス準備会：中止
- (3) 園児・保護者対象クリスマスコンサート：中止
- (4) 教師対象「キリスト教講話」：中止
- (5) 教師対象研修会への派遣：主催者側による中止、及び感染防止対策の為不参加

東北学院 「宗教活動報告書」

第2号（2020年度）

発行日 2021年11月30日

発行責任者 宗教センター所長 大西 晴樹

編集責任者 宗教センター主任 野村 信

出版社 株式会社佐々木印刷所

問い合わせ先 東北学院宗教センター

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1の3の1

電話 022-264-6558

